

NFD発3340号

令和4年4月25日

原子力規制委員会 殿

茨城県東茨城郡大洗町成田町 2163 番地

日本核燃料開発株式会社

代表取締役社長

濱田 昌彦

日本核燃料開発株式会社 安全実績指標の報告について（令和3年度）

原子力規制検査等に関する規則第五条に基づき、日本核燃料開発株式会社の令和3年度における安全実績指標を別紙のとおり報告いたします。

別紙：日本核燃料開発株式会社における放射線安全に係る安全実績指標（P I）について

以上

(別紙)

日本核燃料開発株式会社における放射線安全に係る安全実績指標（P I）について

1. 放射性廃棄物の過剰放出件数：0件

気体／液体 (事業区分)	排気口、排水口等の名称	過剰放出件数 (PI 値)
気体	ホットラボ施設 排気スタック	0
液体	なし*	0
備考	* 弊社では液体廃棄物の排出はなく、全て国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構大洗研究所に処理を委託している	

(注) PI 値が 1 以上となった場合は、その理由を備考欄に記載する。

2. 被ばく線量が線量限度を超えた件数：0件

3. 事故故障等の報告基準の実効線量（5mSv）を超えた計画外の被ばく発生件数：0件